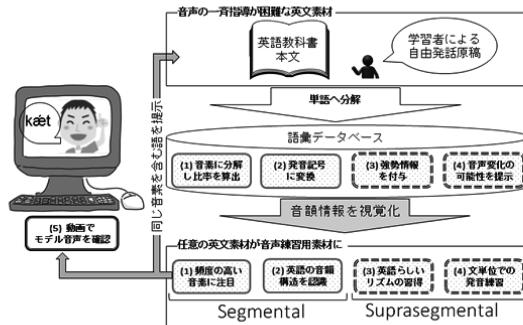


■ テーマ名
 英文音素分析 web システム「音素カウンター」の開発

■ キーワード
 英語発音練習、音素、リズム

■ 研究の概要

2016 年から無料一般公開している音素カウンターとは、web 上で入力された英文を簡略化した発音記号に変換し、英文に含まれる音素数を算出し出力するシステムです。



■ 他の研究／技術との相違点

耳に入っては消えていく音声情報を、発音・強勢・音声変化の記号で示すことにより、英語特有の音素やリズムを学習者が視覚的に認識できるようになることを目指して構築されたシステムです。現在、大学生がスピーチやプレゼンテーションの練習をする際に役立っています。

■ 今後の展開、実用化へのイメージ

現在、音声認識アプリをこのシステムに組み込み、英語学習者が自分の発音チェックをする仕組みを構築中です。また、薬学英語や工学英語など、専門領域で必要とされる英語にも対応できる「ESP 音素カウンター」の開発にも着手する予定です。

■ 関連業績 (特許・文献)

- ・ 科研費基盤研究 (C)2017 年度～2022 年度 17K02914 (代表) 英語の音韻体系を意識させる理論的・自律的発音学習の効果実証研究
- ・ Nakanishi, N. (2018). Development of Phoneme Counter: Open Software for Calculating Phoneme Counts in English Texts. *Language Education & Technology* 55, pp. 199-216.
- ・ 中西のりこ (2018). 英語音声認識アプリを用いた自律的発音学習. 教育開発ジャーナル (神戸学院大学). 第 9 号, pp. 25-37.
- ・ 井上永幸、赤野一郎 編. (2019). 『ウィズダム英和辞典』第 4 版. 三省堂.

■ 研究者から一言

今後、音声認識アプリと「音素カウンター」の併用や、専門領域で必要とされる英語に着目した「ESP 音素カウンター」の構築のために、産学連携での研究を進めていきたいと考えています。

医療・福祉・介護・リハビリテーション
 環境・健康・食品
 バイオ／ライフサイエンス
 人文・心理・教育・グローバル
 経済・経営・社会・法学
 索引